

(4) 地域コンソーシアム機関と協働した取組について

今年度新たに企画された第1学年生徒対象の出前講座に、コンソーシアム諸機関をはじめ、県内外の有識者や地域で活躍されている方々のご協力を賜り、講師としてお迎えすることができた。講師の方々は、講座を通じて、それぞれの専門の立場からテーマに沿った「ものの見方や考え方」を生徒にわかりやすく示していただき、生徒にとっては次年度の課題研究への大きな足掛かりとなったと確信する。また、年明けには、奈良県観光局 MICE 推進室から担当者を講師としてお迎えし、課題研究αの公開講座という形で学びの場を提供することができた。さらに、「2022年全国高等学校グローバル探究オンライン発表会」の参加に際しては、橿原市役所観光政策課の情報提供により地元自治会でのインタビューを実現させることができた。協力いただいた八木地区自治会の委員の方々には生徒が直接対話できる貴重な機会を与えてくださったことに感謝申し上げる。

1. 第1学年生徒対象「課題研究」実践に向けたLHR

日程：令和3年12月1日（水） 12：55～14：35

以下、開講した10講座のうちコンソーシアム機関による講座のテーマと探究のポイントを紹介する。

- ・奈良教育大学 学長 加藤 久雄 様
テーマ：暗記ではない国文法の話
探究のポイント：なぜ、私たちは国文法を学ぶのでしょうか。
- ・NPO ナラ・ファミリー&フレンド代表 アダルシュ・シャルマ 様
テーマ：Multicultural Coexistence
探究のポイント：Is Japan a multicultural society?
- ・UNWTO(国連世界観光機関)駐日事務所 夏秋 智行 様、西原 康平 様
テーマ：「持続可能な観光」
探究のポイント：持続可能性（サステナビリティ）」という言葉聞いてどのようなことが思い浮かびますか？
- ・橿原市役所魅力創造部観光政策課 川北 真也 様、同企画部広報広聴課の皆さま
テーマ：「魅せる広報誌づくり」
探究のポイント：届けたいことを伝えるには

2. 「課題研究α」公開講座「奈良県コンベンションセンター誘致の背景」

日時：令和4年1月20日（木）

講師：奈良県観光局 MICE 推進室 MICE 誘致係 小池恭平 氏

令和2年4月に開業した「奈良県コンベンションセンター」は、奈良県に国内外からMICEを誘致する目的で建設された施設である。そのプロジェクトに関わられた小池氏をお迎えして、コンベンションセンター誘致の背景についてお話を伺った。内容の要点は以下の通り。

- ・なぜ奈良県に「コンベンションセンター」を建設されたのか
- ・建物の空間設計やデザインに奈良の独自性がどのように反映されているのか。
- ・コンベンションセンター開設後、地域経済振興にどのような影響があったのか。

数多くのスライドを示していただきながら、お話を伺ううちに奈良県の地域振興に対する熱意を身近に感じることができた。

3. 「2022年全国高等学校グローバル探究オンライン発表会」（令和4年1月29日（土））参加に際

して、情報収集のためのインタビュー

日時：令和3年12月16日（木）・令和4年1月5日（水）

場所：橿原市八木町公民館

内容：「愛宕まつり」と町の課題について